

発光サンプル検出 QuickStart マニュアル

発光の検出は以下の操作手順を①から順番に行ってください。操作のポイントでは各工程での実際の操作を図で示しています。合わせてご参照ください。

発光サンプルの準備

操作手順

①発光サンプルを準備します。

発光基質で反応を行ったサンプルを準備します。



②発光サンプルのセッティングを行います。

反応を行ったメンブレンを左図のような形で無蛍光ガラスに挟みこみます。

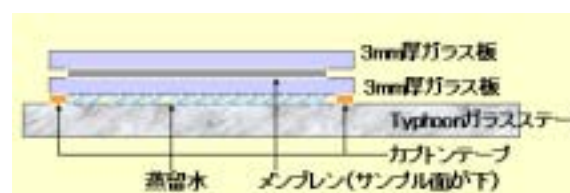
サンプル面のガラスにはカプトンテープ（付属品）を両端に貼り、少し浮いた状態にしてガラスとガラスがくっついてしまわないようにします。

Typhoon本体のガラスステージ上に蒸留水をかけてカプトンテープを貼ってある面を下に向けて空気が入らないように置きます。

Typhoon の蓋を閉めます。

操作のポイント

発光サンプルのセッティング方法



発光サンプルのスキャン

操作手順

①Typhoon の準備

Typhoon本体及びPCの電源を入れます。電源は① ②の順番で立ち上げてください。

デスクトップの画面から Typhoon Scanner Control を立ち上げます。



②スキャン設定を行います。

Scanner Controlウィンドウから使用するスキャン設定が含まれているTemplateを選択するかまたは、マニュアルで設定を行います。マニュアルで設定を行う場合は、scan acquisition modeからChemiluminescenceを選択します。Set upでSensitivityをhighにPMT voltageを950Vに設定し、OKをクリックします。グリッドエリアを選択し、Pixel size、Sample orientation、Press sample、focal plane、Image analysis ソフトウェアを選択します。何かコメントがあれば、Comments欄に記入します。



③スキャンを始めます。

Scan ボタンをクリックします。ファイル名を入力し、Save をクリックします。ImageQuant Preview ウィンドウにプレビューが表示されます。



④結果の確認を行います。

ImageQuant ソフトウェアの Gray/Color Adjustで階調調整を行うことによって画像の確認を行うことができます。



⑤スキャン後のクリーンアップ

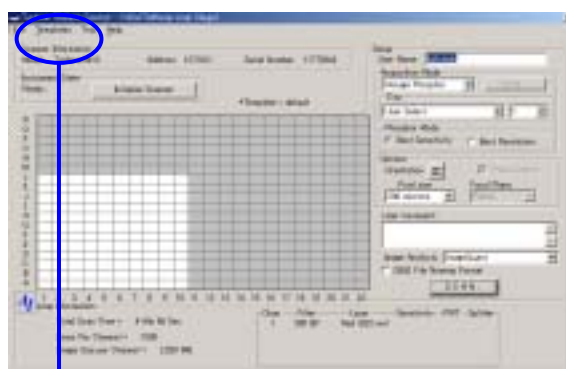
サンプルを取り除き、Typhoon 本体をクリーンアップします。

操作のポイント

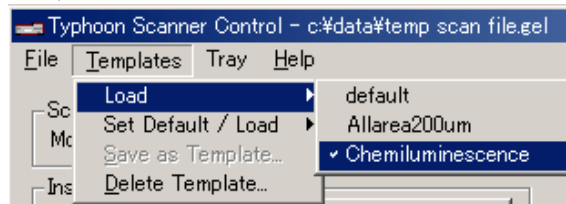
Typhoon Scanner Control のアイコンをダブルクリックします。



Typhoon Scanner Control 画面から Template を設定します。



Templates 設定拡大図



Save as 画面からファイル名を入力します。



ImageQuant ソフトウェアの Gray/Color

Adjust のアイコンで画像がとれているか確認します。

Gray/Color Adjust のアイコン

